

平成 30 年度 第 3 回理事会議事録

日 時:平成 30 年 8 月 5 日(日)10 時 00 分～12 時 15 分

場 所:北岡病院 会議室

出席者:湯田範規、岡田早苗、藤原弘光、西村令子、中井宏衛、佐々木崇雄、木下敬一郎、下廣寿、
山根由美、先灘浩功、片岡憲一、青戸俊輔、佐々木豪、山岡貴子、北野岳之(外部監事)

[出席:15 名/20 名中]

欠席者:藤井和晃、那須野邦彦、吉岡明、田中雅彦、石本学

議 長:湯田範規 書 記:佐々木豪

議事録署名人:先灘浩功、片岡憲一

一般社団法人鳥取県臨床検査技師会定款第 5 章第 29 条により理事会を招集し、定款第 5 章第 31 条により理事会が成立した。

議題 1 学術部関係(藤原副会長)

- ・第 1 回移植検査部門輸血分野研修会の日程延期(7 月 7 日→9 月 2 日)
- ・10 月 28 日学術部研修会、1 月 27 日初級・職能開発講習会、2 月 17 日リーダー育成研修会の事業を追加。
- ・第 3 回感染制御検査部門研修会は 2 月 9 日鳥取県立中央病院の予定。
- ・日臨技推進事業の申請済み 12 件、決算報告済みは 3 件。
- ・研修会補助金制度の規約をホームページに掲載し会員にも案内した。
- ・平成 30 年度第 3 回生物化学分析部門・形態検査部門合同研修会を認定一般検査技師更新指定講習会となるよう日臨技認定センターへ申請した。
- ・けんさしつ 第 87 号発刊(6 月)
- ・ペット配布協力施設登録申込用紙等を「けんさしつ 第 87 号」と共に配布した。
- ・中四国支部学術部門委員リストを水野支部長へ提出、支部学術部門委員候補者届出書(新任)の提出。
- ・第 44 回鳥取県医学検査学会は 7 月に学会告示を行った。ランチョンセミナーも行う予定。
- ・他職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会の講師はほぼ目途がたった。10 月 20 日、21 日鳥取大学医学部保健学科で行う予定。
- ・生理機能検査部門員 梶川智子技師(鳥取生協病院)の欠員補充は、服部博明技師(鳥取県済生会境港総合病院)を推薦。【承認】
- ・研修会参加証明書は日臨技会員専用ページにて会員自身が発行する。非会員の方などは事務所に請求し発行する。【決定】
- ・学術部新体制への移行と学術部事業開催手順書を改訂する。
- ・来年度に向けて備品を変更していく。パソコン、プロジェクターの更新は学術部で検討し提案する。

・鳥取県臨床検査技師会役員改選について、役員数は多くの会員に参加してもらう為にも現在の人数構成とする。選出された会員は10月28日県学会の日の15時から集まり部門長を選出してもらう。当日に決定しなければ、後日学術部長に報告して頂く。

また、日臨技の改選時期とずれている為、1年間又は3年間任期のどちらかで改選時期を合わせる。

・第44回鳥取県医学検査学会の託児所について(岡田副会長)

時間は9時30分から16時30分とし、費用については試行として学会予算として全額を技師会負担とする。【決定】

託児所会場は人数が多ければ病院側の場所へ変更する。申込締切時期、受け入れの対象児については業者に確認する。

議題2 西日本豪雨災害被害関係(湯田会長)

・各県に協力できることがあればと伝えたが要望はなかった。お見舞金として、岡山県・広島県・愛媛県技師会の各県に2万円ずつ(計6万円)を振り込みする。【決定】

・鳥臨技としてDVT検診を実施できる体制を整えていく為、研修を企画していく。体制が整ったら県の防災に申し入れを行いたい。

・県内の会員の連絡網の設置については、事務局を中心としながら体制作りをしていく。

期限については事務局長と相談し、メールで配信する。

・研修会案内は鳥臨技ホームページで確認してもらう。

議題3 渉外調査部(下廣理事)

・平成30年度全国「検査と健康展」

平成30年11月4日(日)12時30分から15時30分(撤去完了16時)イオンモール日吉津チューリップコートにて開催。臨時診療所の越智先生が途中まで都合がつかない為、西部医師会から派遣してもらう。内容については簡易血糖測定・頸動脈エコー(4台)・模擬採血・検査結果説明・パネル展示・リーフレット配布、当日ビラ配布する。頸動脈エコーは人数制限をかける。職業体験は、事前予約なしで来場者を対象とする。

・スポレク8月25日(土)鳥取市でボーリングを実施。案内を再度配信する。

議題4 財務部(西村理事)

・第1回移植検査部門輸血分野研修会の延期分の試薬代はマイナスとなる。

議題5 事務局関係

・自宅会員から研修会等案内をまとめて郵送ではなく、メールやFAXで早く案内してもらえないかと要望があった。(岡田副会長)

議題6 その他

・研修会補助金申請制度の依頼(藤原副会長)

9月29、30日の中四国支部感染制御研修会(高知)に 博愛病院 塚田技師の参加依頼あり。

・支部会会議(岡田副会長)

第 68 回日本医学検査学会(山口)2019 年 5 月 18 日～19 日

水野中四国支部長より各県に協力依頼あり。

・学術部部門長を各県から 1 名選出の依頼あり、鳥取県からは生物化学分析部門に福田技師(鳥取赤十字病院)を会長が推薦した。部門長が決定していない部門がある為、支部長に確認する。

・中四国支部研修会 H30 年度に計画されているのは生化学部門、一般部門、微生物部門で、生理部門については学会の都合で島根と徳島が逆にしたいと申し入れあり。

・ニューリーダー研修について(佐々木崇理事)

調整中であり、8 月末までに検討する。

以上をもって議事を全て終了し、12 時 15 分に閉会した。

この議事が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次に署名、捺印する。

平成 30 年 8 月 11 日

議 長 湯田 範規 (印)

監 事 北野 岳之 (印)

山岡 貴子 (印)

議事録署名人 先灘 浩功 (印)

片岡 憲一 (印)